

## 日課

今回は原点の『ワーキングメモリ』について紹介をしましたので、今回は日課というプログラム全体のお話をさせていただきます。

日課では、以前より紹介している、SAQ・なぞり絵・アイトレ・視写・音読・聞き取り・カルタ・コミュニケーション・作文を行っていますが、目的としてはワーキングメモリの基礎編になります。

もちろん他にも色々な意味はあるのですが、根底にはワーキングメモリがあります。視覚的ワーキングメモリや聴覚的ワーキングメモリなど様々ありますが、見ているものを正しく認知するため、聞いた内容を正しく把握するためなど、生活をする上で欠かせない能力になります。

この力は、繰り返してコツコツ積み上げていくことが大切になります。名前の通り「日課」なのです。やっている内容は同じでも、レベルは本人より少し高くなるようにしています。難しいレベルに挑戦する事、間違っていたとしても最後まであきらめない事、できた時の喜びが大きい事など、たくさんの効果があります。

ただこなすのではなく、しっかりと考えて、全力を尽くすことが、集団生活の中で生きる力になるのです。

- ・ 広島古市教室 082-877-9001
- ・ 広島五日市教室 082-943-9001
- ・ 広島田方教室 082-507-0390
- ・ 広島彩が丘教室 082-926-3906
- ・ 広島五日市児童発達支援専門教室 082-943-9001



## ナデシコ（撫子） 三村 千秋

「ぼくのいに」(庄司あいか著)という絵本があります。重度の障害のある兄の弟の目線で家族や周囲の人々について描かれている実話に基づくお話です。弟の優しい思いとともに周囲の人々の反応に戸惑いながら家族として成長していく姿が描かれて、側にいるのが当たり前なきょうだいや家族の思いをストレートに伝えてくれます。(ネットでも視聴することができます)

ある保護者の方から「しっかり者の姉で妹とよく遊んでくれます。でも、自信がなさそうで気になっています……。どのように接すればよいのでしょうか。」という相談を以前受けたことがあります。そのようなときは、「家族が気付かないうちにいつも我慢しているきょうだいには、意識的に本人の大好きな食事を手作りしてあげたり、しっかり褒めてあげたりしてください。そして、しっかり抱きしめてスキンシップも大切にしてください。そうしたことでグーンと成長していきますよ。」とお伝えします。

きょうだいへの配慮は大切です。ときにはきょうだいだけに向き合う時間を作りましょう。話をよく聴いて気持ちを受け止めてあげてください。忙しいない中、時間をつくり出すことは大変だと思いますが、様々な支援を利用して上手に時間をつくりだしてください。やがて、きょうだいが自分の人生を歩みだせるように見守り、自立に導いていきましょう。

広島市内には、きょうだい支援としての活動や交流の場もあります。決して抱え込まず様々な機関を活用されてみてはいかがでしょうか。

### お知らせ

クォーレプレミオが設立され新体制となりました。  
教室はHPをご覧ください。

クォーレのことをさらに詳しく、  
ブログ随時更新中！

クォーレ ブログ

検索

